

ACTION FROM FUKUOKA

減CO2クラブ

第2号

Fukuoka Center for Climate Change Actions
http://www.keea.or.jp/center/index.html

CONTENTS

■ 巻頭特集

京都議定書が発効して（環境省九州地区環境対策調査官事務所 地方環境対策調査官 林 誠）
観測データから見た地球温暖化（福岡管区気象台 気候・調査課長 磯部 英彦）

■ ふくおか 未来への誓いーメッセージー

■ 福岡県地球温暖化防止活動推進員が活動を始めました！

■ 環境ネットワークレポート

● ECO ACTION REPORT

エフコープ生活協同組合
甘木市（環境ビジョン推進協議会）
NPO新聞環境システム研究所

■ ふくおか環境データBOX

『地球にやさしくらし方しようコンテスト』優秀者一覧

■ 暮らしの省エネ・暮らしの知恵の環

■ ふくおかHOT²ニュース

県内、国内、海外NEWS

■ INFOMATION

福岡県環境家計簿がぞくぞく完成！

■ イベント情報



福岡県地球温暖化防止活動推進員委嘱状交付式（5月13日 福岡県庁講堂）

Vol. 2
2005
JUNE

わたしたちの地球を、未来を守るために、
今出来ることを、このふくおかから始めませんか。



減CO2クラブ Vol.2 第2号 2005年6月発行
発行：福岡県地球温暖化防止活動推進センター
〒813-0004 福岡市東区松香台1丁目10番1号
TEL 092-674-2360 FAX 092-674-2361

INFOMATION

福岡県環境家計簿を使って楽しく省エネをしてみませんか？

県センターでは、福岡県と福岡県環境県民会議（県民団体、事業団体、行政で構成）の3者で共同して県独自の「環境家計簿」を4種類作成し、家庭や事業所の省エネ行動を手助けするツールとして県民及び一般事業者に提供しています。

▼県民編…カレンダー形式



各月にはその月にできる生活の知恵を掲載。県内のCO₂排出量の平均との比較もできます。

▼県民編普及版…シート形式



どの月からでも始められる形式で、環境家計簿を始めるにはうってつけの1冊。

▼県民編エクセル版…電子形式



計算するのが面倒な方必見。パソコンで簡単に環境家計簿がつけられます。

▼事業者編



PDCAチャレンジシート（本誌付録）の他、資料集も完備。

入手を希望される方は、下記のセンター事務局までご連絡ください。

イベント情報

★第2回ふくおか地球温暖化防止シンポジウム

日時：7月9日（土）13：00～16：00
場所：北九州学術研究都市 会議場
内容：「沈みゆく国、ツバルからのメッセージ」
「地球温暖化を楽しく学ぶクイズ
&トークショー」等
連絡先：福岡県地球温暖化防止活動推進センター
＜TEL：092-674-2360＞



★環境フェアin太宰府

日程：10月1日（土）
場所：太宰府市中央公民館
内容：フリーマーケット、おもしろ科学実験、エコカー展示等
連絡先：福岡県地球温暖化防止活動推進センター
＜TEL：092-674-2360＞

★第4回環境フェスタinちくご

日程：10月16日（日）
場所：サザンクス筑後
内容：未定
連絡先：筑後市かんきょう課生活かんきょう係
＜TEL：0942-53-4111(内線371)＞



環境省では、地球温暖化を防止するため、夏のオフィスの冷房設定温度を28℃程度にすることを広く呼びかけています。その一環として、28℃の冷房でも涼しく効率的に働くことが出来るような「夏の軽装」を「COOL BIZークール・ビズー」と名付け、推進しています。この夏は涼しくスマートに「COOL BIZ」を実行してみてください！

福岡県地球温暖化防止活動推進センター

（財団法人 九州環境管理協会）



〒813-0004
福岡市東区松香台1丁目10番1号
TEL 092-674-2360
FAX 092-674-2361
E-mail fccca@keea.or.jp

ふくおか HOT² ニュース

県内NEWS

- ①生ごみ処理後に残るもみ殻をたい肥に再利用するシステムを実用化（楽しい株式会社）
2004年12月
- ②天然ガス利用の低公害バスを福岡100円バスに導入（西日本鉄道）
2004年12月
- ③福工大城東高が環境ISO取得
2005年1月
- ④竹炭粉燃料の環境保全型のストーブの開発に添田町と東京農工大（東京）が成功
2005年1月
- ⑤大木町が「バイオマスタウン」の第一陣認定を受ける
2005年2月
- ⑥創生と久留米工業大学が自動車の燃料消費量を10%以上削減できる機能性ガラスを開発
2005年3月
- ⑦早良区原北中学校が、「No残飯day」に取り組んで、残さい率2年で半減
2005年3月
- ⑧大牟田エコタウンで全国初の紙おむつリサイクル工場が操業を開始
2005年3月
- ⑨福岡市でノーマイカーデーの普及に向け「一日乗車券」を発売
2005年4月
- ⑩政府が、温暖化対策推進モデル地域として、北九州市（全国13地域（10都市））を選定
2005年4月

国内NEWS

- ①2004年 日本2番目の高温 平年差+0.99℃夏の猛暑押し上げ
2004年12月
- ②林業者も排出量取引を 地方分権研CO₂削減へ提言
2005年1月
- ③100年後の西日本、温暖化進み雨量1.6倍に
2005年1月
- ④ナガサキアゲハ、温暖化で分布拡大か
2005年1月
- ⑤日本 今世紀後半に夏の気温4.2℃上昇、真夏日70日増加
2005年1月
- ⑥京都議定書目標達成計画2005年4月28日に閣議決定
2005年4月
- ⑦地球温暖化防止に取り組む国民運動「チーム・マイナス6%」展開
2005年4月
- ⑧地球温暖化がこのまま進行すると100年後に「100年に一度の豪雨」降水量 北陸などで倍増
2005年5月

海外NEWS

- ①史上4番目の高温 今年の地球、国連観測
2004年12月
- ②シロクマ20年で絶滅も WWF、地球温暖化で警告
2005年1月
- ③今年の気温、最高更新か NASA研究所が予測増える温暖化ガス原因
2005年2月
- ④キリマンジャロの氷、ほぼ消滅 温暖化で予想以上の速さ
2005年3月
- ⑤後退するヒマラヤの氷河 数十年後には数億人が水不足
2005年3月
- ⑥減少続ける北極海の氷 冬季も回復せず
2005年3月
- ⑦地球温暖化で北大西洋の海流消滅も、魚類に多大な影響か
2005年3月

編集後記

京都議定書が発効しました。小さな小さな一歩ですが、日本が世界に約束したー6%を達成するため、残された準備期間は3年を切りました。しかし、わが国の温室効果ガス総排出量（2003年度）は減るどころか8.3%増え、そのうち一般家庭からの排出量は31.4%も増えています。この度、閣議決定された京都議定書目標達成計画では、2010年度までに家庭からの排出量を基準年（1990年）と比べ、6%の増加幅に抑える目標が立てられ、大々的な国民運動が始まっています。私たちが暮らしの中から減らさなければならないCO₂はおおよそ25%です。取組の第1歩は、環境家計簿を使って身近なところから省エネ行動を始めましょう。（文責N.O）